



萩野 幸弘 議員

一問一答方式

- その他の質問
- 人手不足対策について
 - 児童・生徒の学力向上対策について

問……………
本市のマイナンバーカード交付率は、県内14市中13番目だが、原因や対策をどう捉えているか。

答(市長)……………
高齢化率の高さやスマートフォンに係る影響が大きいほか、マイナンバーを活用する環境が整っていない。現在出張申請サポート体

制を整え、加入率の向上に努めている。

問……………
※9月末までにマイナンバーカードを作った申し込みと、最大2万円分のポイントを受け取れるが、市内で使える市独自のポイント制度も創設し、加入促進を進めてはどうか。

答(市長)……………
コロナ対策も含めて考えると良い案だと思う。参考にさせて頂く。

問……………
補助金や給付金制度を作る際、一般家庭も広く交付対象に含める制度設計をしてはどうか。

答(市長)……………
議員ご指摘の観点で

JR 釜石線と遠野駅舎建替え 議論の現状と今後の見通しは

市長 釜石線も遠野駅舎も現状維持の方向であり、今後は活性化の議論が必要



マイナンバーPRキャラクター マイナちゃん
※最大 20,000 ポイントの受け取りができる申請期限が 12 月末まで延長

マイナンバーカードの交付促進に向けた対策は

市長 現在も出張サポート人員を増やす等して加入率促進に努めている

問……………
JR線区の赤字路線における存廃等の検討に入る報道を、どう受け止めているか。

答(市長)……………
釜石線は重要な路線であり、単に赤字だから廃線と言う理論は成り立たない。今後は活性化に向けた議論を深めたい。

問……………
釜石線の現状についての情報は。

答(市長)……………
鉄道会社からは、釜石線は廃止しないというお答えを頂いている。

問……………
遠野駅舎の在り方に関する進展は。

答(市長)……………
JRも本市も建替え予算の目途が付かないため、現状の駅舎を維持する。

問……………
SL銀河の存続を、沿線3市共同で取り組んでどうか。

答(市長)……………
SLを一つのプランと捉え、SL以外にもあらゆる活性化の手段を模索していきたい。

市道の整備促進について

市長 実施率は33.3%で立ち遅れている



佐々木敦緒 議員

一問一答方式

問……………
市道の整備や補修が酷く遅れている、これの対応は。

答(市長)……………
これから順次対応する。予算もこれまでの3倍にした、これはしっかりと向き合うとの意思表示と受け止めていただきたい。

問……………
過疎地域持続的計画、合併前の事情を考慮し宮守町に重く配分した計画に見直しが必要では。

答(市長)……………
現地を確認し状況は把握している、まず計画に入れ予算を見つけて着手していきたい。

問……………
白石線のガードパイプの塗装の剥離、岩森線や塚沢椀川目線の路肩の沈下、そのほかにも道路側溝の劣化、道路舗装面のひび割れなど改良や補修工事が遅れている。補修に着手

答(市長)……………
皆で話し合い宮守町の活性化計画について計画を見直す。

問……………
捕獲後処理の負担軽減が期待できる、シカの解体処理施設の建設を急ぐべきと考えるが。

答(市長)……………
地域の小さな産業として、あるいは民間で取り組む場合も予算支援が可能と考えている。



路肩が沈下し危険な塚沢椀川目線

シカ解体処理施設建設について

市長 シカの数が増え大変な状況

問……………
中斉にある「ワサビ加工実習施設」を活用しては。

答(市長)……………
地域で産業を興すことが大切と考える。

問……………
ジビエやペットフードだけでは、捕獲されたシカの処理は補えないと考える。廃棄処分とか併せて考えることが必要である。議論を重ねていきたい。



活用を待つ達管部のワサビ加工実習施設